



避難訓練を実施

地震・津波を想定して

六月七日（火）に避難訓練を実施しました。二時間の授業の終了間際に地震が発生、その後すぐに津波警報が発令されたことを想定した訓練です。地震・津波が発生したときの対応や避難の仕方については、すでに子どもたちに指導しているのですが、実際にきんと全員が避難できるかどうかをチェックしました。これは、教頭先生の「地震発生！地震発生！」の放送で、子どもたちはすぐに机の下にもぐって揺れがおさまるのを待ちます。講堂で体育の

授業をしていた子どもたちは机が離れないので、講堂の壁から離れたフロアの中央付近で身体を伏せます。地震がしばらくして、放送で「地震がおさまりました。先生、指示に従って運動場に避難してください」と指示が出され、子どもたちは避難経路を通って運動場に避難しました。その時守ることが「お・は・し・も」です。これは「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の四つについて覚えやすくしたものです。集団で避難するときに必ず守るように

子どもたちには指導していません。実際、子どもたちはこのことを守って運動場に避難することができました。避難指示の放送があったとき、全員が運動場に避難するのにかかった時間が約二分三〇秒でした。その後、津波警報が発令されたというのをうけて、全員で八幡神社に避難し、その間に六年生が一年生の手を引いて、同様に五年生が二年生の手を引くという、低学年の子を導きました。そのほか、八幡神社まで移動し、境内に整列できました。運動場から八幡神社まで、約八〇〇メートルの道のりを全校児童が移動することを考えると、まずまずの早さと言えるでしょう。

東南海・南海地震が起き

地震・津波発生時の広小の対応

■子どもが学校内にいる時

- ① 机の下にもぐり、広いところで身を伏せる
- ② ゆれがおさまったら、運動場から八幡神社に避難する

■子どもたちが登下校中の時

- ① 危険なところから離れ、できるだけ広い場所で身を伏せる
- ② ゆれがおさまったら、自宅、学校、八幡神社のうち、近いところに避難する

※自宅に大人の人がない場合は、学校もしくは八幡神社に避難する

津波発生時、広小児童は八幡神社に避難します

※必要なときは保護者の迎えをお願いします

てから津波が広川町に到達するのには、三十分程度かかるので、三十分程度分かってから八幡神社に避難する。今回の訓練では、地震発生から八幡神社の境内に集合するまで、約十分二秒で合格です。でも、地震発生時には道路状況も悪くなっていることが予想され、余裕をもって、決して余裕をもたないで、避難の仕方をもう一度おさらい

するとともに、東日本大震災で被害にあった人のことを話して、命の大切さをあらためて考えました。東日本大震災で「想定外」ということがよく使われていたことが、今回の震災の規模も含めて、今後は全て想定内となるように対応、対策することが大切であると考えています。そのため、津波避難場所を八幡神社にしたいわけですが、神社からさらに裏山に避難するところ

堤防清掃ボランティア

4・5年生が多数参加



六月五日の日曜日に、広村堤防保存会が行う堤防清掃活動に、広小学校四年生、五年生がボランティアとして参加しました。六年生は修学旅行明けてお休みです。集合時刻は午前七時と少し早めですが、それでもたくさんの子どもたちが七時までに集合できました。「大切な広村堤防をきれいにしよう」という意識をもつことの大切さを確認して清掃活動を開始、子どもたちは一人一つのゴミ袋を集めます。先日の台風の風邪の影響で、たくさんの松の木の枝が落ちていて、この枝を袋に入れるのに少し手間がかかりましたが、それでもたくさん満杯になった袋が集まりました。時間にして一時間弱の活動でしたが、子どもたちの心には、「自分も広の町の一員である」という思いが芽生えています。きてくれることを願っています。



六月三日、四日の一泊二日の日程で、六年生二十七名が修学旅行に行ってきました。行き先は、例年同様、奈良、京都方面です。二日間、たくさんの良いことがありました。天候に恵まれました。

修学旅行に行ってきました

たということもその一つですが、六年生みんなの態度が良いとバスガイドさんにほめてもらったこともうれしかったことの一つです。楽しく有意義な修学旅行でした。



本年度の学校評議員さん

久保田 良弘 さん
橘 哲郎 さん
奥 眞由美 さん
堀川 秀幸 さん
佐々木 圭一 さん

五名のみなさんに学校評議員を引き受けていただいています。みなさんには、広小学校をよりよい学校にするために、ご意見ご助言をいただきます。

みどりのはね募金 白倉町長さんに届けました

児童会役員が取り組んだ「みどりのはね」の募金活動、全校児童の協力により10486円集まりましたので、広川町緑化推進委員会会長である白倉広川町長さんに届けました。5名の役員は、役場の町長室に緊張しながらもちろんと挨拶ができました。

